



太田研光 議員

問 文部科学省は14年11月に全国の高校3年生を対象に実施した、学力テストの結果を発表した。科目別には国語と英語は期待した程度の成績で、理数系科目は苦手な傾向が明らかになった。高校生の学力は、中学校の基礎的教育の如何にかかっている。

そこで柴田町の中学生の学習レベルは、科目別にどのような傾向にありますか。本町の中学生にも数学、理科は不得意科目と思われませんが、その改善策をお伺いします。また、正規の授業で内容が理解できなかった生徒に対しては、中学校ではどのように対応しているかをお伺いします。

Q 中学生の学力向上に期待する

A 少人数学習や複数教師により学力向上



船中の授業風景

答 太田教育長 中学生の学習レベルについてですが、学習到達状況の参考にするための検査があれば、やはり本町の中学生にも、不得意科目は数学・理科という一般的傾向が見られます。学校が取り組んでいる改善策は、個人の習熟度に応じた少人数学習、

つを中心としております。具体的には数学は課題学習を中心として、理科は個人実験を主体の実証中心の考察や括め学習に力を入れております。また、正規授業で内容の理解できない生徒には、少人数学習、複数教師の指導などの個別の指導を行っております。

Q 問題ないか除雪の業者委託



佐藤賢一 議員

A 仕事内容を明確に指示し、作業後巡回点検する



車両センターにあるグレーダー

問 今年も何遍か降雪がありました。低地と高地の降雪量もかなりの差があります。町では直営と委託業者を使つての除雪作業がなされましたが、一部地域で除雪されませんでしたので、次の点を伺います。
(1) 委託業者数は。各業者ヘルトと距離の明示は。
(2) 作業終了後の報告はあるのか。また、町は点検したか。
(3) 県道、町道の歩道を

車道より優先すべき。
(4) すべり止め用砂融雪剤の設置場所は、区長等に相談しているか。
(5) 道路面が悪すぎて掻き残しができる。修復はいつ。
答 滝口町長 (1) 現在除雪は車道80kmを町内5社に、40kmを直営。また歩道については、同じく町内3社に15km委託しています。
(2) 作業前に指示し、終了後巡回して確認しています。
(3) 朝の通勤通学時間帯までを目標とし、日中の降雪については夕方まで完了するよう努めています。しかし、すべての歩道まで除雪が行き渡らないのが現状です。
(4) 日当たりの悪い場所や坂道等で場所や数など相談しています。
(5) 今後舗装の補修につきましては限られた予算の中で対応して参りたいと思っています。